

finetoday

株式会社ファイントゥデイホールディングス
会社案内

finetoday

Purpose

わたしたちのパーパスは、
世界中の誰もが、素晴らしい一日を紡ぎ、
いつまでも美しく、
豊かな人生を送れるようにすることです。

わたしたちが培ってきた美意識は、人々が毎日をより生き生きと感じられるお手伝いをします。

わたしたちの製品・サービスは、心にも身体にも環境にも、健全な豊かさをもたらします。

わたしたちのチームは、真・善・美を体現し、人と地球のために一丸となって行動します。

Values

1. お客さまへの想い・高品質

お客さまの素晴らしい一日のために、わたしたちは高い品質の製品やサービスをお届けします。お客さまが求めていることの本質を理解し、俊敏かつイチガンで取り組み、お客さまがより豊かさに包まれる毎日を実現します。

2. わたしたちが培ってきた美意識

わたしたちが培ってきた美意識を礎に、地球環境を大切にし、わたしたちに関わる全ての人の期待に真摯に応えます。気高く誠意を持って行動し、現在と未来も人々の心と体を豊かにします。

3. フロンティア精神

わたしたちは、開かれた心を持って多様性を尊重し、そこから生まれる価値観、意見を原動力としてパーパスに向かって挑戦し続けます。

CEO's Message

平素よりファイントゥデイグループに対するご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちは、「世界中の誰もが、素晴らしい一日を紡ぎ、いつまでも美しく、豊かな人生を送れるようにする」というパーパス（存在意義）のもと、パーソナルケア領域における、アジア地域のグローバル企業のロールモデルとして持続的な発展を遂げていくことを目指しております。

2021年7月にファイントゥデイ資生堂としてビジネスを開始して以来、まずは自律的な事業運営の早期確立に邁進してきました。2022年度にはAPAC（アジア太平洋地域）の10拠点がグループに加わり、2023年4月には、資生堂の久喜工場を前身とする株式会社ファイントゥデイインダストリーズが、当社グループの生産拠点として始動しました。同年12月にはベトナム工場（Shiseido Vietnam Inc.）の譲受も完了しています。また7月には東京都江東区豊洲に当社グループ初となる研究所「ファイントゥデイ ビューティーイノベーションセンター」を開所しました。

これにより、創業以来推進してきた技術開発から生産、販売に至るまでの一貫したビジネスシステムが整ったこととなります。毎日を美しく豊かにするパーソナルケア製品を、各地域の多様なニーズに合わせて柔軟・迅速に開発し提供していくことで、より一層アジアの生活者に支持されるよう努めてまいります。

かかる事業運営と双璧を成すものとして、ESGの取り組みも創業時から注力しております。パーパスの実現に向けた、2030年を達成年度とする中長期ビジョン「Fine Today & Tomorrow 2030」を創業1周年の際に策定しました。4領域（Principle of governance: ガバナンスの原則、People: ピープル、Planet: プラネット、Prosperity: 共栄）において財務・非財務の戦略KPIを設定しており、あらゆるステークホルダーへ持続的に価値を提供していくための各種施策を推進しております。

このように、私たちファイントゥデイグループは事業運営とESGを経営の両輪と位置付け、自律したメーカーとしてのビジネス推進を加速させていくことで、あらゆるステークホルダーの信頼や共感を獲得し、感動を共にしていきたいと考えております。

そのために私たち社員一人ひとりが行動の礎にしているものが「バリュー（わたしたちの価値観）」3要素（お客さまへの想い・高品質、わたしたちが培ってきた美意識、フロンティア精神）です。

当社グループには、性別、年齢、国籍などを問わず多様な人材が集結しており、2023年度には社員数が3,000名近くなる見込みです。こうした人材が部門、階層などの組織の枠を越え、3つのバリューを体現すべく自律的に課題解決に向かうことで、自然な形でインクルージョンが促進され、グローバルなイノベーションが生まれていくと考えております。

世界中の誰もが毎日を心豊かに、前向きに過ごせるよう、確かな品質の日用品をお届けする。そして100年先の世代にも敬愛される企業グループであるよう挑戦を続ける。こうしてパーパスの実現に向け着実に歩んでまいります。ステークホルダーの皆さまには引き続きのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社ファイントゥデイホールディングス
代表取締役 CEO
小森 哲郎



事業運営とESG推進を両輪としたパーパス経営で 経済的価値・社会的価値の創造を両立させていく

世界中の誰もが心豊かに、毎日を前向きに過ごせるよう挑戦を続けるファイントウデイにとって、事業運営とESGの推進は、どちらが欠けても会社が成り立たない、パーパス経営の両輪を成すものです。

両者が相互に連携し、事業と地球のサステナビリティに貢献していく。そして、あらゆるステークホルダーから信頼・共感を得て、感動を共にしていく。こうしたサイクルのもと、経済的価値と社会的価値の創造を両立させることを目指していきます。



グループ全体で技術開発・生産・販売一体のビジネスシステムを構築 アジアNo.1のパーソナルケアカンパニーへ

日本国内のほか、中国、APAC (Asia-Pacific Regions) で20の拠点を設置。
技術開発・生産・販売の一貫したビジネスシステムのもと、毎日を美しく豊かにする日用美品を提供します。
そしてアジア地域のグローバル企業のロールモデルとして、持続的な発展を目指します。



研究開発 (ファイントウデイビューティーイノベーションセンター：江東区豊洲)
本社、工場へも好アクセスという都市型ラボの特性を活かし、各拠点が緊密に連携した製品開発を実施

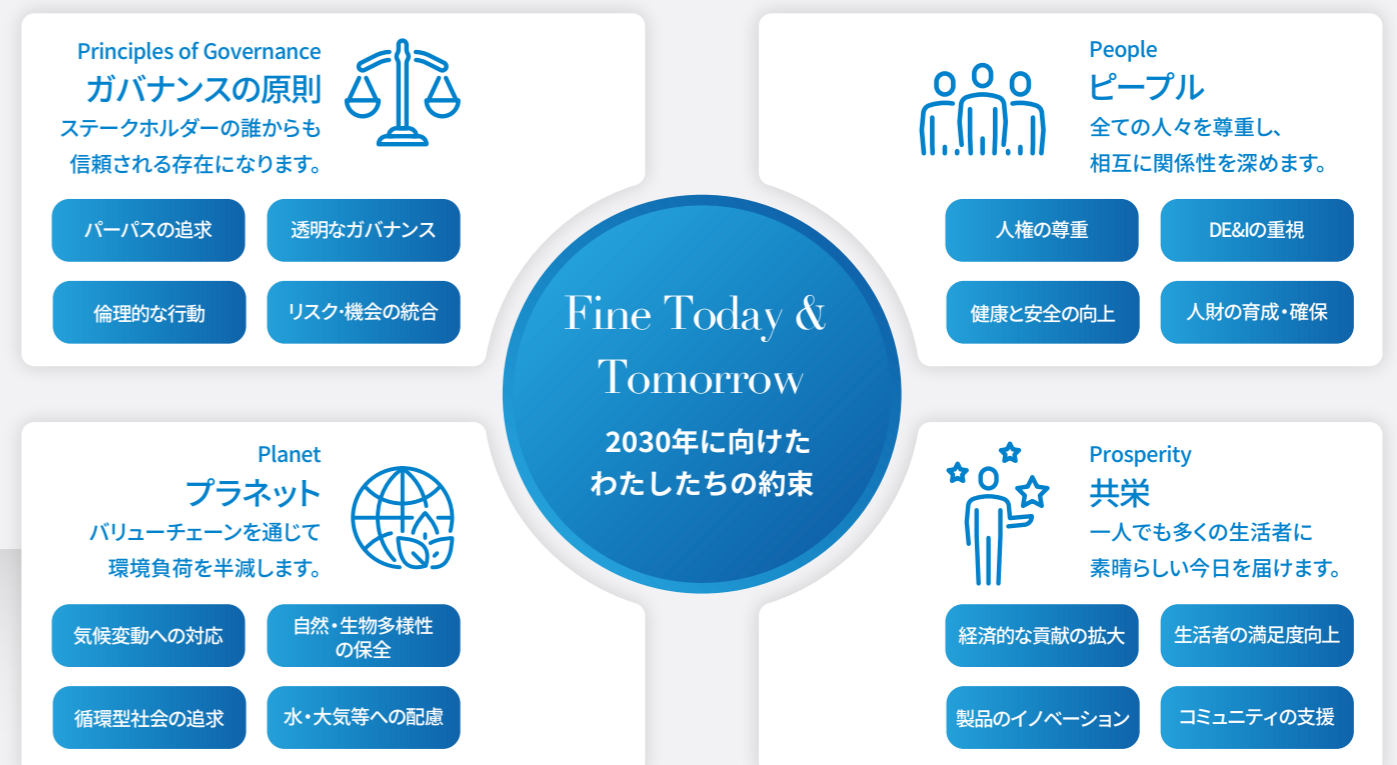


生産 (ファイントウデイインダストリーズ：埼玉県久喜市、Shiseido Vietnam Inc.：ベトナム)
前身の資生堂時代から一貫して、美意識を礎とした高品質なパーソナルケア製品の生産を担う

※写真はファイントウデイインダストリーズ外観

中長期ビジョン「Fine Today & Tomorrow 2030」

パーパス実現に向けて2030年度までに取り組むべきロードマップとして策定。
下図の4領域16項目ごとにKPIを設定しており、それぞれPDCAサイクルを回すことで着実に活動を推進しています。





私たちは、「単なる日用品」を超えて、「毎日を豊かにする素晴らしい製品」を届けたいと強く願っています。今日というこの限られた日をファインな一日にするために、各ブランドを通じて世界中の人々の生活を彩るお手伝いができるよう取り組みます。

Brands 取り扱いブランド



t m r



fino



TSUBAKI



SENKA



uno



Ag



SEA BREEZE



KU RYU RA



SUPER MILD



AQUAIR
水之密着



MA CHÉRIE



HADASUI



ウォーターインリップ



水分ヘアパック



FRESSY



ハンド・原薬
シリーズ



HG



プリヘア



ヤングパル



ポアン
かみソリ

Voice of Employees 従業員の声

入社理由やファイントゥデイグループの魅力について教えてください。

日本



株式会社ファイントゥデイ
SC 購買統括本部 国内 SCM G グループマネージャー
YKさん

いちからみんなでつくり上げるというフェーズにワクワクし、迷わず資生堂からの転籍を決めました。異業種からの転職者も多く、さまざまな考え方や知識に触れることができ面白いです。それぞれに得意領域を持ち、判断のベースになる価値基準が違うので意見やアイデアに刺激を受けることも多いです。風通しが良く議論が活発で、積極的に自ら手を挙げ、周りもその挑戦を応援してくれます。会社とともに自分が成長していくプロセスを楽しめる企業風土がファイントゥデイグループの魅力の一つだと思います。

中国



Shanghai FTS Cosmetics Co., Ltd.
KYR Brand Manager ZXさん

活がありインクルージョンを大切にするファイントゥデイグループに入社できたことをたいへん嬉しく思っています。崇高な企業理念のもと、我々は多くの人に認められる技術力で製品を研究・開発し、たゆまぬ努力と向上心で団結し、協力しあう専門家集団です。刻々と変化する中国市場において、チャンスとチャレンジにあふれる環境下で、トライとブレイクスルーを続ける姿勢に勇気づけられます。マーケティング部門の一員として、これまでの経験で学んだことを発揮するとともに、専門的なスキルを磨き、発想力豊かな仲間とともに仕事をしています。

APAC



Fine Today Korea Co., Ltd.
General Manager YSさん

ファイントゥデイグループの魅力を表す言葉は Big Venture だと思います。多くの顧客から愛される Big Brand を我々はすでにたくさん持っており、Venture 企業のように恐れず新しいチャレンジができます。我々が培ってきた美意識を大切にしながら、人々にも、環境にも、ずっと続く美しさと豊かさを届けていく。そんな熱い想いが、リージョンを超えて体現されていると感じています。こういった我々の素晴らしい資産とフロンティア精神がファイントゥデイグループの成長の原動力になっていると私は信じています。

本社 人事部



株式会社ファイントゥデイ
人事部 Employee Success G グループマネージャー
YNさん

人事部 Employee Success Groupの役割を教えてください。

さまざまなバックグラウンドや考え方もつ人財を融合し、組織の活性化を図る役割を担っています。グローバル会議では、従業員同士のインタラクティブな会話を通じてグループ全体での一体感を醸成しています。また、従業員サーベイでは、従業員、経営陣が同じ結果を確認できる仕組みを事業開始初年度から導入しました。情報の透明性を担保し、一人一人が自律的に行動できるよう、適宜他の施策も取り入れています。世界の潮流を意識しながら、従業員の皆さんがワクワクしながら働ける会社を目指しています。

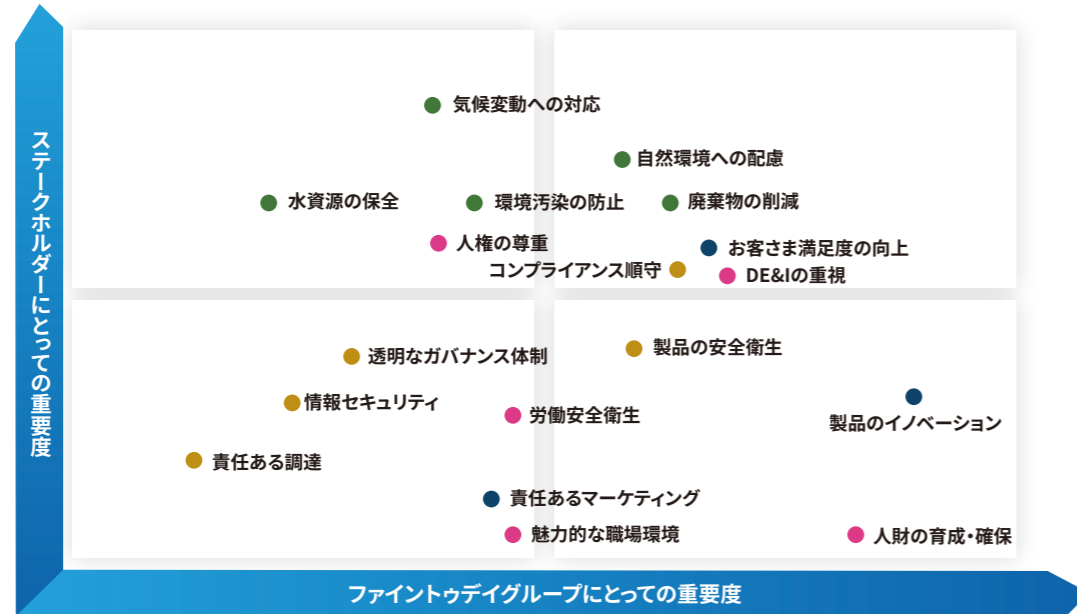
サステナビリティ

マテリアリティ・マトリックス

中長期的な戦略実践に当たって重要となるESG課題について、「ステークホルダーにとっての重要度」と「ファイントゥデイグループにとっての重要度」の両面から整理し、必要なアクションを検討しています。

マテリアリティ項目

- 1 気候変動への対応
- 2 水資源の保全
- 3 環境汚染の防止
- 4 廃棄物の削減
- 5 自然環境への配慮
- 6 人権の尊重
- 7 DE&Iの重視
- 8 労働安全衛生
- 9 魅力的な職場環境
- 10 人財の育成・確保
- 11 コンプライアンス順守
- 12 透明なガバナンス体制
- 13 責任ある調達
- 14 製品の安全衛生
- 15 情報セキュリティ
- 16 お客さま満足度の向上
- 17 責任あるマーケティング
- 18 製品のイノベーション



環境 (E)

美しい地球環境を将来世代へ引き継ぐために、事業活動と地球環境保全の両立が大切だと考えています。パーソナルケア製品を通じて、世界中の人々に「素晴らしい今日」をお届けすると共に、将来世代の人々の生活を美しく豊かにするために、事業活動を通じた地球環境保全に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

生産機能を担うファイントゥデイインダストリーズおよびShiseido Vietnam Inc. においては、環境マネジメントシステムに関する国際規格 (ISO14001) を取得し、環境に関する管理体制を強化するとともに、継続的な環境負荷の低減に取り組んでいます。



気候変動への対応

気候変動への対応を重点分野として位置付けています。バリューチェーン全体を通じて、温室効果ガス削減に取り組むことの重要性を認識し、脱炭素社会の実現に向けた活動を推進していきます。

当社グループの経営環境は、気候変動により大きな影響を受けようと考えています。そのような変化においても持続的な事業成長を実現するべく、現状を把握し、対策を講じていきます。

2023年3月には、気候関連のリスクや機会、長期的な影響をはかるためのシナリオ分析を盛り込んだTCFDレポートを開示しました。

TCFDレポート

https://www.finetoday.com/jp/uploadimages/FineToday_TCFDreport2023.pdf



循環型社会形成へ向けた取り組み

循環型社会の実現も重点分野として位置付けています。

自然由来成分を使用したボトルの活用による環境負荷低減や、販促物の発注・使用方法の効率化による廃棄物削減など、バリューチェーン全体で、さまざまな角度から取り組んでいます。

今後も関連部門が積極的に連携し、施策の検討と推進を行っていきます。

社会 (S)

グローバルに事業を推進する上で、人権の尊重や、DE&I (多様性、公平性、包摂性) の実現は重要なテーマと捉えています。従業員に対する人権教育を推進するとともに、バックグラウンドに関わらず多様な人財を採用ならびに登用することで、当社グループと社会の持続的な発展につなげていきます。

また、サプライチェーンにおける人権デュー・ディリジェンスも段階的に進めています。

生産機能を担うファイントゥデイインダストリーズでは、化粧品製造の品質・安全性に関する国際規格 (ISO22716) を取得し、それに基づく適正な製造基準を順守し、高品質で安全なものづくりに努めています。Shiseido Vietnam Inc. は「ハラル認証」を取得しており、同認証を受けた製品も製造しています。APAC各地域のニーズや風土等にきめ細かく対応し、ローカライズした製品の提供なども推進していきます。

地域社会に対しては、各国・地域の拠点が自発的に貢献活動に取り組むなど、さまざまなステークホルダーとのコミュニケーションを強化しています。

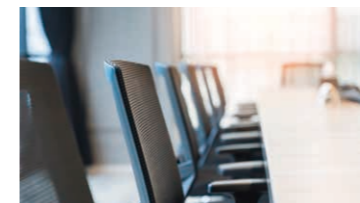


厳しい安全・衛生基準による生産



自治体や社会福祉施設などへの製品寄贈

ガバナンス (G)



パーパスを掲げ所としながら、透明なガバナンス体制の確立に向けて取り組んでいます。コンプライアンス違反を許容せず、未然に防止する組織風土を醸成するために、各国・地域の法規や社内規則を順守するのはもちろん、より高い倫理観を持って業務に取り組めるよう、役員・従業員が実践すべき具体的な行動を定めた指針を制定するとともに、さまざまなリスクを適切に管理する体制を構築しています。

イニシアチブへの参画・外部評価



TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)

2022年6月に賛同表明。
 〈ファイントゥデイ〉



RSPO

(持続可能なパーム油のための円卓会議)
 2022年4月に加盟。
 〈ファイントゥデイ〉



EcoVadis

175カ国、10万社以上が登録する世界最大のサステナビリティ評価機関であるEcoVadisから2023年9月に評価対象企業の上位5%以内に相当するゴールドに認定。
 〈ファイントゥデイグループ〉



国連グローバル・コンパクト

2022年4月に署名。
 併せてグローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンにも加入。
 〈ファイントゥデイ〉

In support of



女性のエンパワーメント原則

(WEPs: Women's Empowerment Principles)
 2022年3月に署名。
 〈ファイントゥデイ〉

事業所一覧

日本

株式会社ファイントゥデイホールディングス

パーソナルケア製品の生産・マーケティング・販売等

〒108-0075

東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

株式会社ファイントゥデイ

パーソナルケア製品のマーケティング・販売等

本社（品川オフィス）

〒108-0075

東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

TEL：03-6864-0243

北海道支店

〒060-0061

北海道札幌市中央区南一条西 6-11 札幌北辰ビル

TEL：011-210-5957

東北支店

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央 3-2-1 青葉通プラザ

TEL：022-263-6230

中部支店

〒450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅 3-4-10 アルティメイト名駅 1st

TEL：052-562-1970

近畿支店

〒541-0042

大阪府大阪市中央区今橋 2-5-8 トレードピア淀屋橋

TEL：06-6205-7711

中四国支店

〒730-0036

広島県広島市中区袋町 5-25 広島袋町ビルディング

TEL：082-245-7540

九州・沖縄支店

〒810-0073

福岡県福岡市中央区舞鶴 2-1-10 天神フロントスクエア

TEL：092-771-5881

ファイントゥデイ ビューティーイノベーションセンター

〒135-0061

東京都江東区豊洲 6-4-34 メブクス豊洲

TEL：03-5860-4145

株式会社ファイントゥデイインダストリーズ

パーソナルケア製品の生産等

〒346-0035

埼玉県久喜市清久町 5 番

TEL：0480-23-1101

中国・APAC

Shanghai FTS Cosmetics Co., Ltd.

Room 1201-1206, CITIC Pacific Plaza, No. 1168, West Nanjing Road, Jing'an District, Shanghai 200041, China

TEL：+86- (0) 21-58432399

Fine Today Hong Kong Ltd.

46-133, 46th Floor, Lee Garden One, 33 Hysan Avenue, Causeway Bay, Hong Kong

TEL：+852-3643-1122

Fine Today Korea Co., Ltd.

5th Floor, Shindeok Building, Gangnam-daero 343, Seocho-gu, Seoul 06626, Korea

TEL：+82-2-3456-8302

Fine Today Singapore Pte. Ltd.

23 Church Street, Capital Square, Level 7, Singapore 049481

TEL：+65-6263-6340

Fine Today Taiwan Inc.

7th Floor, No. 99, Section 2, Ren'ai Road, Zhongzheng District, Taipei 10062, Taiwan (R.O.C.)

TEL：+886-2-23583589

Fine Today Philippine Corp.

10th Floor, Six/NEO, 5th Avenue corner 26th Street, Bonifacio Global City, Taguig City, Metro Manila 1634, Philippines

TEL：+63-2-8651-7458

PT. Fine Today Indonesia

Unit F&G, 33rd Floor, Tower A, EightyEight@Kasablanka, Casablanca Raya Street, Lot 88, South Jakarta 12870, Indonesia

TEL：+62-21-22908934

Fine Today Malaysia Sdn. Bhd.

Lot 4-401 & 4-402, Level 4, The Starling Mall, No. 6, Jalan SS 21/37, Damansara Utama, Petaling Jaya 47400, Selangor, Malaysia

TEL：+603-77191888

Fine Today (Thailand) Co., Ltd.

Unit 914, 9th Floor, Unicorn Building, No. 111, True Digital Park West, Sukhumvit Road, Bangchak, Phra Khanong, Bangkok 10260, Thailand

FT Vietnam Ltd.

Room 25W101, 25th Floor, E Town Central, 11 Doan Van Bo, Ward 13, District 4, Ho Chi Minh, 7000, Vietnam

TEL：+84-2873003776

Shiseido Vietnam Inc.

パーソナルケア製品の生産等

Lot 231-233-235-237, Amata Road, Amata Industrial Park, Long Binh Ward, Bien Hoa City, Dong Nai Province, Vietnam

TEL：+84-61-393-6468

会社概要

商号

株式会社ファイントゥデイホールディングス

本社所在地

東京都港区港南二丁目16番3号 品川グランドセントラルタワー 18階

代表者

代表取締役CEO 小森 哲郎

事業内容

パーソナルケア製品の生産・マーケティング・販売等

事業開始年月日

2023年1月1日

株式会社資生堂は、株式会社ファイントゥデイホールディングスの株式の20.1%を保有し、間接的にパーソナルケア事業を合併事業として展開しています



会社沿革

1959年10月 — 資生堂商事(株)設立

1990年7月 — 資生堂商事(株)を資生堂ファイントイレタリー(株)へ商号変更

2000年10月 — (株)エフティ資生堂設立。資生堂ファイントイレタリー(株)を吸収合併し、同時に久喜工場を含むパーソナルケア事業を営業譲渡により(株)資生堂から譲り受ける

2003年10月 — 新設分割により新(株)エフティ資生堂を設立し、旧(株)エフティ資生堂の事業のうち、生産事業(久喜工場)以外の事業を新(株)エフティ資生堂に承継
これにより、生産事業(久喜工場)のみの会社となった旧(株)エフティ資生堂は、吸収合併により(株)資生堂に吸収

2021年5月 — (株)ファイントゥデイ資生堂設立

2021年7月 — (株)ファイントゥデイ資生堂が、(株)資生堂および(株)エフティ資生堂から、吸収分割によりパーソナルケア事業を引き継ぎ、事業開始

2023年1月 — (株)ファイントゥデイホールディングス(当社)が事業を開始し、持株会社制となる
これにより、技術開発・生産・販売が一体となったビジネスシステムの構築を加速
— (株)ファイントゥデイ資生堂を(株)ファイントゥデイへ商号変更

2023年4月 — (株)資生堂よりパーソナルケア製品等の生産事業を取得し、
(株)ファイントゥデイインダストリーズ(当社完全子会社)が事業開始

2023年7月 — 研究開発拠点「ファイントゥデイ ビューティーイノベーションセンター」を開所

2023年12月 — (株)資生堂の完全子会社でありベトナム工場を運営するShiseido Vietnam Inc.を取得

コーポレートロゴの由来

finetoday

ファイントゥデイには、「今日という限りある一日を、心豊かに過ごしていただきたい」という想いが込められています。

コーポレートロゴは頭文字の「f」を八分音符のモチーフに見立て、素晴らしい毎日への期待感、躍動感を演出しています。シンボルカラーは、フレッシュで透明感のある青空をイメージしました。